

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【公表番号】特表2007-508788(P2007-508788A)
 【公表日】平成19年4月5日(2007.4.5)
 【年通号数】公開・登録公報2007-013
 【出願番号】特願2006-535615(P2006-535615)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/26 (2006.01)

H 0 4 N 17/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/13 Z

H 0 4 N 17/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月9日(2007.10.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビデオ画像における主観的アーティファクトを減じる方法であって、
 画像に付加するための快適ノイズの属性を指定する少なくとも1つのパラメータを含む
 補足情報を受信するステップと、
 時間的に相関するノイズを発生するステップと、
 前記少なくとも1つのパラメータに従い、時間的に相関するノイズを付加すべきかどうかを判断し、もし付加するならば、アーティファクトを隠すために、前記少なくとも1つのパラメータに従うレベルでそのようなノイズを画像に付加するステップと、から成る、
 前記方法。

【請求項2】

ブロック画素の平均を取得するステップと、
 ブロック画素の平均および画像量子化パラメータを使用して、ルックアップテーブルに
 アクセスし、時間相関係数の重みを取得し、付加されたノイズを重みづけするステップと
 、により、時間的に相関するノイズを発生するステップを更に含む、請求項1記載の方法
 。

【請求項3】

前記ルックアップテーブルにアクセスするステップに、ガウスの乱数を含むルックアップ
 テーブルにアクセスするステップを更に含む、請求項2記載の方法。

【請求項4】

前記時間的に相関するノイズを付加するステップに、時間的に相関するノイズを輝度画
 素または色度画素に付加するステップを含む、請求項2記載の方法。

【請求項5】

前記時間的に相関するノイズを輝度画素と色度画素の両方に付加するステップを更に含
 む、請求項4記載の方法。

【請求項6】

ビデオ画像における主観的アーティファクトを減じる装置であって、
 画像に付加するための快適ノイズの属性を指定する少なくとも1つのパラメータを含む

補足情報を受信する手段と、

時間的に相関するノイズを発生する手段と、

前記少なくとも1つのパラメータに応答し、時間的に相関するノイズを付加すべきかどうかを判断し、もし付加するならば、アーティファクトを隠すために、前記少なくとも1つのパラメータに従うレベルでそのようなノイズを付加する手段と、を具える前記装置。

【請求項7】

ブロック画素の平均を取得する手段と、

ブロック画素の平均および画像量子化パラメータを使用し、ルックアップテーブルにアクセスして、時間相関係数の重みを取得し、付加されたノイズを重みづけする手段と、を更に具える、請求項6記載の装置。

【請求項8】

ルックアップテーブルにガウスの乱数を含む、請求項6記載の装置。

【請求項9】

前記時間的に相関するノイズを付加する手段が、時間的に相関するノイズを輝度画素または色度画素の一方に付加する、請求項6記載の装置。

【請求項10】

前記時間的に相関するノイズを付加する手段が、時間的に相関するノイズを色度画素と輝度画素の両方に付加する、請求項9記載の装置。